

English - Quick Start Guide
 Français - Guide Démarrage Rapide
 Italiano - Guida Rapida
 Deutsch - Kurzbedienungsanleitung
 Español - Guía Rápida de Inicio
 Svenska - Snabbstartsguide
 Polski - Skrócona instrukcja obsługi
 Nederlandse - Gebruiksaanwijzing
 한국어 - 빠른 시작 가이드
 日本語 - クイックスタートガイド
 中國 - 快速入門指南



www.swiftpoint.com/support/z-documents



警告:窒息の危険あり
 この製品には小さな部品が含まれています。小さなお子様には誤飲・窒息の危険をもちます。ご注意ください。

参照番号: Z-QSG V1.0B

SWIFTPOINT®

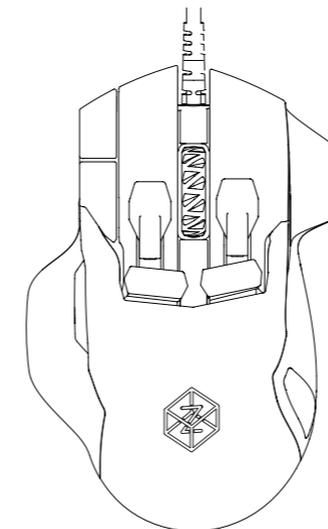


クイックスタートガイド



www.swiftpoint.com/support/z

内容物



スイフトポイントZ



フィンガーティップキャップ・ロング (2)



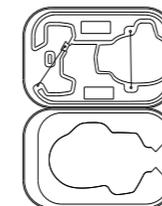
フィンガーティップキャップ・ショート (2)



トリガーキャップ・ショート (2)

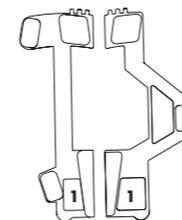


トリガーキャップ・ツール (2)

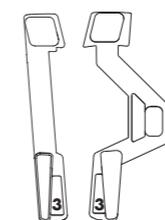


ケース

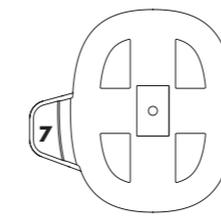
底部付属品



調整可能なチルトベース (2)



ロックアウトベース (2)



フライトスティックエクステンダー

はじめに



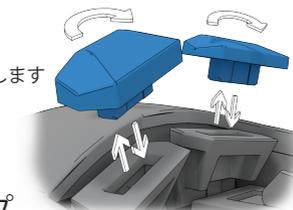
- 1 1. 組紐ケーブル
- 2 2. 左右クリックボタン(ディーブクリック機能搭載)
- 3 3. スクロールホイール&ミドルマウスボタン(ディーブクリック機能搭載)
- 4 4. 左右フィンガーティップボタン(ディーブクリック機能搭載)
- 5 5. 左右トリガーボタン(押しユ/プル式)
- 6 6. RGB LEDロゴ
- 7 7. 左右ラバーグリップ
- 8 8. サムボタン×2
- 9 9. OLEDディスプレイ
- 10 10. エッジボタン×2

ご使用のコンピュータにZを接続すると、Zは標準のマウスとして機能します。The Zを最大限に活用、およびカスタマイズ設定をするために、www.swiftpoint.com/support/z-driversからSwiftpoint Driverをダウンロードしてください。

フィンガーティップキャップとトリガーキャップは、以下の手順に従って装着してください：

トリガーボタンキャップ

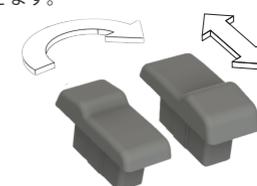
- ツールまたはショートキャップのどちらかを選んで挿入します
- 位置を適正にするためにキャップを回転させます
- もしくは、使用しないこともできます。



フィンガーティップボタンキャップ

- ロングまたはショートキャップのどちらかを選び、左右どちらかのボタンに使用します
- もしくは、使用しないこともできます。

ショートフィンガーティップキャップは、差し込む方向により隆起部分を前後お好みの位置にセットすることができます



ボタンキャップをスロット内で前後にスライドさせて、更に調整することができます。

特別機能

Zは、高性能な光学センサーとエルゴノミクス(人間工学)機能を完備した完全機能型マウスです。熱心なゲーマーであるかビジネス職であるかにかかわらず、使い手に最先端の技術を提供します。Zは、ジャイロ、加速度センサー、タッチセンサーボタン、触覚フィードバック、OLEDディスプレイ等、多くの新機能を搭載しています。

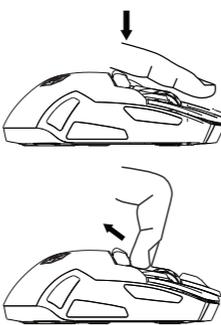
エルゴノミクス

マウスの主ボタンがフラットで安定したプラットフォームを作り出すため、クリックしながらマウスを微調整する必要がありません。Zは使い手の手に完璧にフィットするようにカスタマイズできます。手のサイズとグリップスタイルに合った、フィンガーティップボタンキャップとトリガーボタンキャップが選べます。



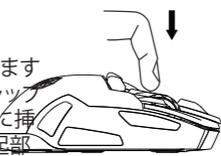
トリガーボタン

人差し指と中指の下のトリガーボタンは、2通りの方法で操作することができます。それぞれのボタンは僅かに指をまっすぐにするだけで押し下げることができます。操作を容易にできるため頻繁に使うボタンの使用に適しています。追加操作を行う際は、指を曲げ戻し引き金のようにボタンを引き戻します。ボタンの高さはツールまたはショートボタンキャップの選択により変更できます。ボタンキャップを逆にして接点を前後に動かすと、更なる微調整が可能となります。



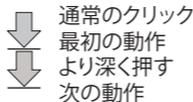
フィンガーティップボタン

フィンガーティップボタンは、届きやすい位置を設定するために使用します。指の動きを最小限にするように設定したい場合は、大きなボタンキャップを選択します。小さい方を好む場合は、小さいボタンキャップを代わりに挿入することができます。小さいボタンキャップには隆起部分があり、隆起部分を前方または後方に挿入します。ボタンのキャップをスロット内で前後にスライドさせることで、更なる微調整が可能です。



ディープリック

Zは、メインの左右クリックボタン、左右フィンガーティップボタン、ミドルマウスボタンの操作の力の加減を検知します。Swiftpoint Driverの圧力検出機能を使って、より深く押すと追加の動作が実行されます。

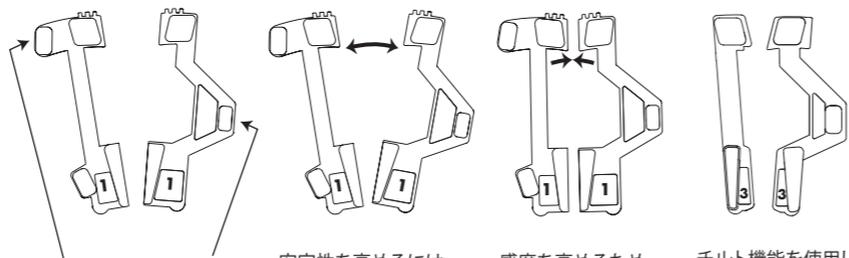


チルト機能 (左右)

Zは左右に傾けることができ、その際どれ位傾いたかを感じます。これは、ステアリングなどのアナログコントロールのための使用、もしくは寄りかかったり、かがんだり、リロードするような動作を実行するために設定することができます。あるいはShiftキーを押しながらクリックするのと同様に、チルトを使用することでショートカット操作を行うようマウス設定ができます。これにより、手首を傾けるだけで、指先での追加動作の実行が可能になります。チルトを使用してセンサーDPIを設定したり、プロフィールを選択したりすることも可能です。調整可能なフィートの使用により、傾倒の容易さおよび難易さ、傾斜の角度を制御できます。また、チルトを完全に防止することも可能です(下図を参照)。

調節可能なマウスフィート

Zには取り外し可能なフィートが磁石で固定されています。Zの裏面をご覧ください。左のフィートは、マウスのエッジ付近にある上部のタブを使って持ち上げることができます。右のフィートは、マウスのエッジ中央のタブを使って持ち上げることができます。フィートはマウスの外側・エッジ方向に向けて配置(ほとんどの人がThe Zの傾斜機能を使用するのに適した位置)、または、より高い感度を得るために、マウスの中央寄りに配置します。ロックアウトフィートは、Zが傾くのを完全に防止するために取り付けられます。



ここを持ち上げて外します。

安定性を高めるには、外側・エッジ方向に配置します。

感度を高めるためには、中央に配置します。

チルト機能を使用しない際は、ロックアウトフィートに置き換えます。

旋回軸(左右)

The Zは、左右へのピボティングを検知します。チルト同様に、動作や制御の変更(AltやShiftなど)をピボットで行うことも可能です。

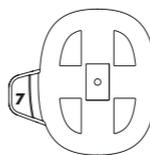
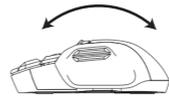
前進および後退傾斜

The Zは、完全な3軸制御を実現するために、前後の傾斜も検知します。フライトシミュレーターや他のプログラムで、3軸アナログコントロール、ロール・ピッチ・ヨー回転に使用することができます。正確な3軸制御を行うには、フライトスティックエクステンダーをご使用ください。

フライトスティックエクステンダー

フライトスティックエクステンダーは飛行や走行に最適で、アナログのロール・ピッチ・ヨー回転の制御を提供します。注:このアクセサリ使用時は、The Zのポインター機能は静止します。

この上にマウスを置くだけで磁石により簡単に接続されます。右の親指でoを押すと簡単に取り外せます。他のベースフィートの上に装着するよう設計されてるので、それらを取り外す必要はなくマウスの上に装着・固定ができます。



規制 製品の廃棄について



本製品および梱包材は、廃棄された電気および電子機器の回収とリサイクルに関する規定を含む、地方自治体または国の処分規定に従って、責任を持って処分してください。

連邦通信委員会(FCC)の声明
このデバイスはFCC規則第15部に準拠しています。以下の2つの条件に従って動作します:(1)このデバイスが有害な電波干渉を発生させることはない、および(2)このデバイスは、誤動作を発生させる可能性のある電波干渉を含め、受信したあらゆる電波干渉を許容する必要がある。この装置は、テストの結果、クラスBデジタルデバイスの制限に適合し、FCC規則第15部に準拠していることが認められました。これらの制限は、住宅への設置によって生じる有害な干渉からの適切な保護を目的として規定されています。この装置は高周波エネルギーを発生、使用し、また放射することがあるため、指示に従って設置および使用しないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。

ただし、干渉が生じないことが保証される特別な設置方法はありせん。この装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を現に引き起こしている場合(装置を0にして電源をオン/オフすれば判別できます)、干渉を防止するため、以下の1つまたは複数の対処方法を試してみることをお勧めします:
- 受信アンテナの方向または位置を調整する。
- 当該装置を受信装置から遠くに設置する。
- 当該装置を、受信装置を接続している回路とは別の回路のコンセントに接続する。
- 販売店または経験豊富な無線/テレビ技術者に問い合わせる。

FCC警告: 許諾を得ることなく本製品に変更または改変を加えると、製品を操作するための許諾が取り消されるおそれがあります。このトランスミッターは、他のアンテナやトランスミッターと同一場所に設置および同時に使用しないでください。
放射線曝露:
この製品は、制御されていない環境でのFCCポータブルRF(高周波)曝露制限に準拠しており、このマニュアルに記載されている用途のための使用において安全です。



定格: 5V, 130mA
商品企画: ニューゼaland
製造: 中国
www.swiftpoint.com

適合性評価手順により要求される技術文書は、以下の住所に保管されています。

77 Montreal Street
Sydenham
Christchurch 8023
New Zealand